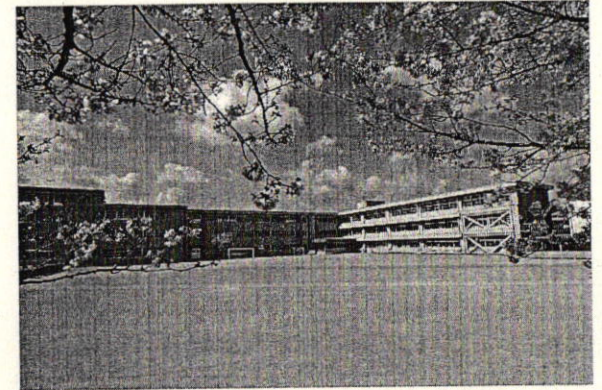
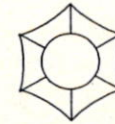


平成28年度

学校要覧



第四小学校 校歌

作詞 福江八郎

作曲 安西愛子

- 1 明けゆく伊勢の 海染めて
朝日は昇る 松阪港
吹く潮風に 身を鍛え
元気いっぱい 励む子ら
第四学校 すこやかに
- 2 四五百の森の 鈴の音に
遠い歴史を しのびつつ
新しい道 開こうと
心豊かに 学ぶ子ら
第四学校 希望呼ぶ
- 3 日毎に仰ぐ 堀坂の
雨に嵐に 負けないで
変わらぬ姿 鏡とし
みんな肩組み 進む子ら
第四学校 仲間たち

松阪市立第四小学校

三重県松阪市鎌田町428-4番地

TEL 0598-51-0751

FAX 0598-51-6570

E-mail yon2es@mctv.ne.jp

学校教育目標

「楽しい学校 かがやく生命」

研究主題

「思考力、表現力を育てる授業のあり方
～学び合いを通して～」

学校経営について

1めざす学校像

子どもも親も教職員も「第四小学校でよかった」と心から感じる学校

- (1)わかる・できる、学ぶ喜びに満ち夢と希望を持って努力する学校
- (2)やさしき、思いやりのある心美しい学校
- (3)子ども一人ひとりが安心して自分の力を発揮できる活力のある学校
- (4)保護者、地域から信頼される学校
- (5)教職員が明るく、元気でチーム力を発揮する学校

2めざす子ども像

- (1)よく考え進んで学ぶ子
- (2)やさしくて思いやりのある子
- (3)たくましく粘り強い子

3めざす教師像

- (1)子どもと共に歩む教職員
- (2)教育のプロフェッショナルとして自覚を持ち資質を
上させる教職員
- (3)教育に情熱を持ち挑戦し続け、創造する教職員
- (4)力を合わせて取り組む教職員

4 目標達成のために

チーム第四の考え方(学校全体で組織的に取り組む)による経営

- (1)実行力ある組織機能の充実と危機管理の徹底
- (2)的確な実態把握に基づく具体的な取り組みと評価の策定
- (3)具体的な取り組み
 - ①子どもにとって「楽しい学校」に向けて
 - ②保護者、地域にとって安心・期待できる学校に向け
 - ③時代の流れに即した教育活動の推進

校区の概要

校区は近鉄松阪駅から東に広がり松阪港にまで至っている。校区内は国道23号線と42号線が南北に走り、官公庁の多くがこの地域に集まっている。町の状況も商業や工業、さらには農業とさまざまな分野の業種が混在し、住宅状況も古くからの住宅地域の周りに新興住宅やマンション等が建ち並び、年々広がりを見せている。保護者や地域の方の学校教育に対する関心は高く、学校への期待も大きい。本年度の見学数は、570名である。

学級編制・職員組織

(H.28.4.1)

学年	組	男	女	小計	学年計	担任
一年	1	15	15	30	88 (人)	脇谷 貴美香
	2	13	16	29		岩城 法拓
	3	13	16	29		松葉 真希
二年	1	17	14	31	94 (人)	西村 知晃
	2	17	15	32		井戸 夏帆
	3	16	15	31		加藤 美香
三年	1	17	18	35	105 (人)	脇 清人
	2	16	19	35		早川 正起
	3	17	18	35		前川 奈緒
四年	1	15	18	33	98 (人)	中谷 優一
	2	14	18	32		鈴木 汐里
	3	15	18	33		岡田 直弥
五年	1	15	16	31	93 (人)	村瀬 知美
	2	16	15	31		勝田 慎也
	3	16	15	31		中西 明美
六年	1	15	15	30	92 (人)	大西 正人
	2	16	15	31		池田 美歩
	3	15	16	31		松井 研吾
学習室	1	5		5	18 (人)	阪口 真美
	2	2	2	4		中田 典子
	3	4	1	5		阪下 陽祐
	4	2	2	4		福田 いずみ
計	22	277	293	570(人)		

校長	伊藤 卓哉	校務員	宮田 美千代
教頭	齋藤 実	アシスタント	杉山 早苗
主幹教諭	鈴木 康之	アシスタント	澁谷 恵里子
人権教育	中谷 優一	アシスタント	中山 香奈子
	池田 美歩	調理員	片岡 ちさと
専科	牧戸 則幸	調理員	石原 和美
専科	岡山 弥生	調理員	中村 貴子
専科	山中 貴史	調理員	大西 真由美
専科	中川 晴香	調理員	森下 純子
専科	小林 司	ハートケア相談員	
初任研	大森 隆治		松本 晶子
非常勤講師	榊 亜衣子	スクールカウンセラー	
非常勤講師	園部 美保子		長瀬 真
非常勤講師	上田ゆう子	PTA事務	脇野 清美
養護教諭	山口 満美	CSコーディネーター	
栄養補助員	堤 婦美恵		大村 尚子
主査	長谷川 雅之		
事務補助員	西川 真衣		
校務員	高橋 浩行		

学校沿革の概要

大正14年3月 第一分教場(5,6年)を松阪第一尋常小学校舎の一部に、第二分教場(4年)を高町玄樹寺に、第三分教場(1,2年)を大口青年倶楽部に、そして本校(3年)を松阪町鎌田吉祥寺とする。児童数272名

大正14年8月 新校舎完成

大正14年10月 新築落成式及び開校式

昭和2年3月 松阪第一尋常高等小学校の高等科を廃止し、本校に併置し松阪第四尋常高等小学校と改称

昭和4年3月 雨天体操場兼講堂建設工事竣工式

昭和7年4月 松阪町立実科専修女学校を併置

昭和8年2月 飯南郡松阪第四尋常高等小学校を松阪市第四尋常高等小学校と改称

昭和16年3月 松阪第四国民学校と改称

昭和22年4月 松阪市立第四小学校と改称

昭和35年4月 鎌田幼稚園併設

昭和41年6月 文部省体育科研究校

昭和41年7月 プール竣工

昭和44年4月 三重県教育委員会・松阪市教育委員会同和教育研究校昭和45年4月 文部省同和教育研究指定校(2年間)

昭和50年10月 創立50周年記念式典挙行

昭和54年3月 鎌田幼稚園舎落成により独立園となる。

平成1年3月 屋内運動場落成

平成8年7月 校舎大規模改修 ～平成10年10月(3年間)

平成9年3月 新プール完成

平成11年9月 校舎耐震工事完成

平成13年 バリアフリー、スロープ工事完成

平成15年2月 校舎増築(家庭科室・多目的室)

平成16年3月 校庭に放課後児童クラブ新築

平成16年7月 職員室改修工事、エアコン設置

平成17年3月 校舎増築(普通教室6、図工室及び準備室)

平成17年4月 鎌田中学校区小中学校総合連携推進事業(2年間)

平成17年10月 第四小学校創立80周年航空写真撮影

平成18年2月 パソコン室エアコン設置

平成18年4月 前・後期制実施

平成18年5月 運動会を地区体育祭と分け学校単独で実施し春季に位置づける。

平成18年9月 鎌田中学校区小中学校総合連携推進事業発表会(算数・数学)

平成19年4月 障がい児教育から、特別支援教育に制度変更

平成19年7月 校長室にエアコン設置

平成20年2月 各教室にIP電話設置

平成23年4月 文科省コミュニティ・スクール導入促進調査研究指定

平成24年4月 松阪市教育委員会学力向上推進プロジェクト事業研究指定

平成25年4月 松阪市教育委員会学力向上推進プロジェクト事業研究指定

平成25年4月 文科省コミュニティ・スクールマネジメント強化研究指定

平成27年4月 鎌田中学校区子ども支援ネットワーク構築事業